公　共，倫　理

（解答番号 1 ～ 33 ）

第１問　生徒**A**と生徒**B**が，「公共」の授業で男女共同参画社会に関する次の**新聞記事の要約**を作成し，探究活動をしている。後の問い（**問１～４**）に答えよ。
（配点　12）

新聞記事の要約

世界経済フォーラムが2023年の報告書でジェンダー・ギャップ指数に基づく国別順位を発表した。この指数は，各国のⓐ男女平等の達成度をⓑ経済，ⓒ政治，教育，健康の分野別に，0を完全不平等，1を完全平等として表したものである。日本の達成度は経済(0.561)，政治(0.057)，教育(0.997)，健康(0.973)で，総合順位では146か国中，125位だった。

問１　下線部ⓐに関して，生徒**A**と生徒**B**が日本の男女平等に関する法的状況について調べている。次の会話文中の空欄［ア］・［イ］に入る語句の組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［1］

A：日本国憲法第14条は，［ア］を明記しており，人種，信条，性別，社会的身分又は門地による差別を禁じているよね。
B：他にも，日本は女性差別撤廃条約を批准したことに伴い，同じ年に［イ］を制定したよね。
A：このような法があるにもかかわらず男女平等が実現していないのはなぜだろう。
B：もっと調べてみようよ。

① ア　法の下の平等　　イ　男女共同参画社会基本法
② ア　法の下の平等　　イ　男女雇用機会均等法
③ ア　両性の本質的平等　　イ　男女共同参画社会基本法
④ ア　両性の本質的平等　　イ　男女雇用機会均等法

問 2　下線部ⓑに関連して，生徒**A**と生徒**B**は，仕事にかかわる性別役割意識について調べるなかで，内閣府の資料を見つけた。次の**表 1** は，生徒たちが，その資料の中の二つの調査項目について，「そう思う」を選んだ回答者数と「どちらかといえばそう思う」を選んだ回答者数との合計の割合を，肯定的な回答割合としてまとめたものである。**表 1** から読み取れることとして**適当でないもの**を，後の①～④のうちから一つ選べ。 2

表 1　（%）

「共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先するべきだ」への肯定的な回答割合				「同程度の実力なら，まず男性から昇進させたり管理職に登用するものだ」への肯定的な回答割合			
男性 20 代	26.2	女性 20 代	14.5	男性 20 代	20.4	女性 20 代	11.0
男性 30 代	25.6	女性 30 代	17.7	男性 30 代	20.7	女性 30 代	10.4
男性 40 代	27.2	女性 40 代	23.3	男性 40 代	17.6	女性 40 代	10.4
男性 50 代	32.2	女性 50 代	24.7	男性 50 代	15.7	女性 50 代	8.4
男性 60 代	31.2	女性 60 代	28.0	男性 60 代	15.8	女性 60 代	9.4

（注 1）　対象は全国の男女 20 代～60 代である。
（注 2）　各年代区分の割合は，「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」を選んだ回答者数の合計を基に再計算を行い，小数第 2 位を四捨五入した値である。
（出所）　内閣府「令和 4 年度　性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に関する調査研究　調査結果」（内閣府 Web ページ）により作成。

① 「共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先するべきだ」への肯定的な回答割合は，女性 20 代～女性 60 代では，年代が上がるほど高くなっている。

② 「共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先するべきだ」への肯定的な回答割合は，男性 20 代の方が女性 20 代よりも 10.0 ポイント以上高い。

③ 「同程度の実力なら，まず男性から昇進させたり管理職に登用するものだ」への肯定的な回答割合は，男性 20 代と男性 30 代のみ 20.0 % を超えている。

④ 「同程度の実力なら，まず男性から昇進させたり管理職に登用するものだ」への肯定的な回答割合は，60 代において男女の差が最も大きい。

問 3　下線部Ⓒに関して，次の**表 2** は，日本を含む 4 か国の国政における女性議員比率（以下，女性議員比率）の国際比較を示したものである。後の先生**T**と生徒**A**と生徒**B**の会話文を読み，**表 2** と会話文から読み取れることとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 **3**

表 2　女性議員比率の国際比較　　（%）

	1960 年	1970 年	1980 年	1990 年	2000 年	2010 年	2020 年
X国	13.8	14.0	27.8	38.4	42.7	45.0	47.0
Y国	1.5	2.1	4.3	6.9	10.9	18.9	39.5
Z国	3.9	2.3	3.6	6.4	14.0	16.8	27.3
日本	1.5	1.7	1.8	2.3	7.3	11.3	9.9

（注 1）　数値は二院制の国では下院における女性議員数を基に算出したものである。
（注 2）　各年 1 月の女性議員比率で，小数第 2 位を四捨五入した値である。
（出所）　Inter-Parliamentary Union（IPU），*Parline database on national parliaments*（IPU Web ページ）により作成。

A：女性議員比率を上げるための方法のひとつとして，候補者の 20～30 % など一定の割合を女性に割り当てるクオータ制があるということですが，**X**国ではどうなっているのでしょうか。

T：**X**国では，1990 年頃から候補者名簿の男女比率が均等になるように，各政党が自主的に努めているんです。

B：**Y**国では，2000 年に候補者を男女均等にすることを各政党に義務付ける法が制定されたと聞きました。

T：**Y**国では，人口の半数を占める女性の権利として候補者を男女均等にしたんです。しかも，こちらは義務なので，候補者の男女比率が均等でない政党には，政党助成金が減額されるという罰則があります。

B：女性議員比率を上げるためには様々な方法があるんですね。

A：**Z**国は，クオータ制を導入していないのに，女性議員比率は上昇していますね。

T：そうですね。**Z**国は，クオータ制以外にも，どのようなことが女性議員比率を上げるのかを調べるための良い事例になりそうです。

B：日本で 2018 年に制定された政治分野における男女共同参画推進法とは，どのようなものなのでしょうか。

T：各政党に候補者の男女比率を均等にする努力を促す法律で，罰則はありません。

A：私たちはこれから有権者になるから，この問題に関心をもっていこうと思います。

① **X**国では，女性議員比率が初めて上昇し始めたのは，各政党が候補者名簿の男女比率を均等にする努力を始めた時期である。

② **Y**国では，各政党の候補者の男女比率を均等にする法を制定した年とその 10 年後とを比較すると，女性議員比率は 8.0 ポイント高い。

③ **Z**国では，クオータ制を導入していないが，女性議員比率は 1960 年以降，常に日本の女性議員比率より高く，**Y**国より低い。

④ 日本では，各政党に候補者の男女比率をできる限り均等にすることを促す法律が制定された後，女性議員比率は**Z**国を上回った。

問 4　生徒**A**と生徒**B**は，これまでの探究活動を振り返って会話をしている。次の会話文中の空欄［ ア ］～［ ウ ］に入る語句の組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［ 4 ］

A：社会のなかには男女間の差別だけでなく，様々な差別があることが指摘されているよね。平等には二種類あるって学んだけれど，差別のない社会を実現する上で，どちらの平等が重視されるべきなのだろうか。

B：「個性や属性にかかわらず，すべての人を同じように扱うこと」という意味での平等は「［ ア ］平等」だと学んだね。法律や制度という点では，こちらの意味での平等は，日本ではかなり実現しているんじゃないのかな。

A：でも，平等を規定した法律が定められていても，事実として差別が残ってしまうことがあるよね。この問題に対してはどうすればいいのだろう。

B：その問題に対しては，クオータ制のような制度を新たに導入することによって，「［ イ ］平等」を実現するやり方があり得るね。

A：差別の問題があることは広く知られていても，実際には差別がなくならないことはあるから，そうした取組みが必要な場合もあるだろうね。

B：例えば，アイヌ民族に対する差別については，2019 年に［ ウ ］によってアイヌ民族は法律上初めて「先住民族」と明記されたよ。

A：そういえば 2020 年，北海道白老（しらおい）町に，アイヌ民族の歴史や文化を学ぶことのできる施設である「民族共生象徴空間（ウポポイ）」が完成したね。

B：平等について考えるためには，人々の違いを多様性として捉えて，お互いにその存在を認め合うことが重要だろうね。差別のない社会を作るためには，法律や制度を整えるだけでなく，私たちの真摯な努力が求められていると言えるね。

① ア　形式的　イ　実質的　ウ　アイヌ文化振興法
② ア　実質的　イ　形式的　ウ　アイヌ文化振興法
③ ア　形式的　イ　実質的　ウ　アイヌ施策推進法（アイヌ民族支援法）
④ ア　実質的　イ　形式的　ウ　アイヌ施策推進法（アイヌ民族支援法）

第 2 問　「公共」の授業のまとめとして，生徒**A**の班は，「現実社会の諸課題の解決に向けて，人と人とが対話や議論をする公共空間を持続的に形成するには，どのようなことを考えるべきか」という課題を設定し，探究活動を行った。次の問い(**問 1 ～ 4**)に答えよ。(配点　13)

問 1　生徒**A**の班は「公共」の授業で，公共空間の形成に関して，次の**先生の説明**を受けた。**先生の説明**中の空欄［ ア ］～［ ウ ］に入るものの組合せとして最も適当なものを，後の①～⑧のうちから一つ選べ。［ 5 ］

先生の説明

「公共空間」とは，「人間同士のつながりや関わりによって形成される空間」を意味する。そこでは，人々が主体的に参加し，互いの意見を尊重しながらこの空間を形成していくことが期待されている。

『コミュニケーション的行為の理論』という著書のある［ ア ］によれば，公共空間では対等な立場で自由に意見を交わすという共通理解のもとで，合意を形成していくことが大切であり，そのような合意形成には［ イ ］が必要である。

また別の哲学者は著書『人間の条件』で，人間の営みを「生命を維持するために必要な営み」である「労働」，「道具や作品などを作る営み」である「仕事」，「人と人とが［ ウ ］営み」である「活動」の三種類に分け，三番目の「活動」こそが公共空間を形成する，と論じている。

①	ア	アーレント	イ	対話的理性	ウ	言葉を通して関わり合う
②	ア	アーレント	イ	対話的理性	ウ	契約を結んでこれを守る
③	ア	アーレント	イ	他者危害原理	ウ	言葉を通して関わり合う
④	ア	アーレント	イ	他者危害原理	ウ	契約を結んでこれを守る
⑤	ア	ハーバーマス	イ	対話的理性	ウ	言葉を通して関わり合う
⑥	ア	ハーバーマス	イ	対話的理性	ウ	契約を結んでこれを守る
⑦	ア	ハーバーマス	イ	他者危害原理	ウ	言葉を通して関わり合う
⑧	ア	ハーバーマス	イ	他者危害原理	ウ	契約を結んでこれを守る

問 2　公共空間の形成についての授業を受けた生徒**A**の班は，現在の人間同士の関わりについて情報収集することにし，次の**表 1 ・表 2** を見つけた。**表 1 ・表 2** の各年齢層とも上段の数字は 2018 年調査の，下段の数字は 2022 年調査の結果を表している。

表 1　「時間のゆとりの有無」（%）

年齢	ゆとりがある	ゆとりがない	わからない
18～29 歳	65.9	34.1	0.0
	64.7	34.8	0.5
30～39 歳	54.5	45.4	0.1
	48.6	50.0	1.4
40～49 歳	52.8	47.1	0.1
	48.1	49.1	2.8
50～59 歳	61.5	38.3	0.2
	56.5	43.2	0.3
60～69 歳	73.7	26.3	0.1
	64.9	31.5	3.6
70 歳以上	85.2	14.3	0.6
	75.4	20.5	4.1

表 2　「自由時間の過ごし方」（複数回答）　（%）

年齢	インターネットやソーシャルメディアの利用（メールや動画視聴を含む）	友人や恋人との交際	社会参加（PTA・地域行事・ボランティア活動など）
18～29 歳	41.7	37.1	2.4
	61.4	46.2	1.1
30～39 歳	33.6	18.6	3.6
	51.9	18.9	0.9
40～49 歳	29.9	15.2	4.4
	45.6	16.8	2.5
50～59 歳	25.9	16.0	5.9
	35.5	15.5	3.9
60～69 歳	16.5	16.2	9.4
	25.3	11.0	5.1
70 歳以上	8.2	18.8	10.7
	13.4	12.7	8.6

（注 1）　**表 1** の「ゆとりがある」は「かなりゆとりがある」と「ある程度ゆとりがある」とを合わせた割合であり，「ゆとりがない」は「あまりゆとりがない」と「ほとんどゆとりがない」とを合わせた割合である。

（注 2）　**表 1** に示されている数値は，四捨五入している。そのため，各年齢層の合計は 100 % にならない場合がある。

（注 3）　「自由時間の過ごし方」の選択肢は，**表 2** に示しているもの以外に「睡眠，休養」，「家族との団らん」，「旅行」などがあるが，省略している。

（出所）　内閣府「国民生活に関する世論調査」（平成 30 年，令和 4 年調査）（内閣府 Web ページ）により作成。

生徒**A**の班は**表１・表２**から，2018 年調査と 2022 年調査を比べた場合の変化を読み取った上で，意見を出し合った。次の意見**ア**～**ウ**のうち，**表１・表２**を正しく読み取ったものの組合せとして最も適当なものを，後の①～⑦のうちから一つ選べ。なお，**表１・表２**の読取りに関する部分には下線を付している。 6

ア　「時間のゆとりの有無」について「ゆとりがある」と回答した割合が半数を下回るようになったのは「30～39 歳」と「40～49 歳」だ。この二つの年齢層は，「自由時間の過ごし方」として「インターネットやソーシャルメディアの利用」をあげた割合が半数を超えるようになった。新型コロナウイルス感染拡大の影響で，外出の機会が少なくなり，インターネットやソーシャルメディアの利用機会が増えたのかな。

イ　「時間のゆとりの有無」について「ゆとりがない」と回答した割合は，すべての年齢層で上がっているが，上がった割合が１ポイント未満だったのは「18～29 歳」だけだ。また「自由時間の過ごし方」として「友人や恋人との交際」をあげた割合に関して，９ポイント以上増えたのは「18～29 歳」だけで，50 歳以上については，どの年齢層も減っている。「18～29 歳」の人々への新型コロナウイルス感染拡大の影響は，他の年齢層とは異なるのかも。

ウ　「自由時間の過ごし方」として「社会参加」をあげた割合は，どの年齢層でも減っている。だけど「70 歳以上」は，「社会参加」の割合が他のどの年齢層より高いままであり，「時間のゆとりの有無」について「ゆとりがある」と答えた割合も，他のどの年齢層より高いままだ。時間のゆとりがないと，社会参加は難しくなるのではないだろうか。

① **ア**　② **イ**　③ **ウ**
④ **ア**と**イ**　⑤ **ア**と**ウ**　⑥ **イ**と**ウ**　⑦ **ア**と**イ**と**ウ**

問 3 探究活動の成果を授業で発表する上で対話の力に注目した生徒**A**の班は，哲学対話を実践している哲学カフェに参加し，参加者たちの発言を記録した。参加者たちの次の発言**Ⅰ**～**Ⅲ**のうち，帰納的に推論されているものの組合せとして最も適当なものを，後の①～⑦のうちから一つ選べ。 7

Ⅰ

哲学カフェの参加者にも，話し合うときの態度はいろいろあるけど，お互い安心して話せるように，穏やかな態度で相手の発言を最後まで聞き，よく考えてから発言するように取り決めたところ，対話が活発にできるようになった。これらの事実が何度もあったことから，活発な哲学対話は，安心して話せる取り決めがあれば可能になるという経験則が導き出せるね。

Ⅱ

人間には，自分の考えや意見を自由に述べる権利があり，お互いに認め合い尊重し合う義務がある。そうであるならば，哲学カフェに限らず，職場でも学校でも，参加者がお互いに，相手には自由に発言する権利があると考え，相手の話を尊重して最後までしっかりと聞くことを，対話のルールにしなければならないことになるね。

Ⅲ

哲学カフェに初めて参加した人が素朴な質問をしてくれると，これまで繰り返し問うてきた問題に新たな光が当てられて，問いが深まった。そんなときに，対話のおもしろさが感じられた。同じ実感を他の参加者たちももっていた。これらの経験を基にして，どんなに素朴であっても，率直に質問や疑問を出し，問いを深めていくことが哲学対話の方針になったんだよ。

① **Ⅰ**　② **Ⅱ**　③ **Ⅲ**
④ **Ⅰ**と**Ⅱ**　⑤ **Ⅰ**と**Ⅲ**　⑥ **Ⅱ**と**Ⅲ**　⑦ **Ⅰ**と**Ⅱ**と**Ⅲ**

問 4　生徒**A**の班はこれまでの探究活動の成果を踏まえ，公共空間の持続的形成について，対面と非対面という点に着目して**構想メモ**を作成した。次の**構想メモ**中の下線部ⓐ～ⓒの記述と，それぞれに該当する後の事例**ア**～**ウ**との組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 8

構想メモ

新型コロナウイルス感染拡大期に，ICT（情報通信技術）が本格的に活用され始めた。例えばⓐ別々の場所にいる人たちが，ICT を使うことで，対面の場に集まることなく，対話や議論に参加できるようになった。これは「非対面的関わりのみのタイプ」である。

また，ⓑ今まで対面の場に参加できなかった人が，ICT を使って，対面の場に非対面で参加できるようにもなった。これは「対面的関わりに非対面的関わりが加わっているタイプ」である。

「対面的関わりのみのタイプ」については，例えばⓒその場にいる人たちが互いに気楽に質問したり，知識や技能を相手の反応を確認しながらていねいに伝えたりすることがしやすい。

非対面的関わりと対面的関わりとのバランスをどのようにとるかが，公共空間の持続的形成にとって課題になってくるだろう。

ア　これまで対面で実施されていた会議が，事情でオンライン会議に変更されたので，すべての参加者はインターネットで会議に出席した。

イ　料理教室に講師と生徒が集まり，生徒は講師から受けた指導に基づいて料理を作り，その場で講師に味見をしてもらい講評を受けた。

ウ　身体的な事情のため外出できなかった人が，地元の公民館に集まった人々が行っている対話集会に，インターネットで参加した。

① ⓐ―ア　ⓑ―イ　ⓒ―ウ　　② ⓐ―ア　ⓑ―ウ　ⓒ―イ
③ ⓐ―イ　ⓑ―ア　ⓒ―ウ　　④ ⓐ―イ　ⓑ―ウ　ⓒ―ア
⑤ ⓐ―ウ　ⓑ―ア　ⓒ―イ　　⑥ ⓐ―ウ　ⓑ―イ　ⓒ―ア

公共，倫理

第 3 問　次の**場面 1** および後の**場面 2 ・場面 3** の会話文を読み，後の問い(**問 1** ～ **9**)に答えよ。なお，会話と問いの生徒**A** ～ **C** は，各々全て同じ人物である。(配点　28)

場面 1　放課後に，生徒**A** と生徒**B** が次の会話をしている。

A：昨日，「推し」のライブに行ってきたのだけど，「推し」が他のメンバーの誰よりもひときわ輝いて歌っていて。その姿が尊くて，祈るような気持ちで見ていた。

B：「推し」って，応援している対象のことだよね。「神」なんて呼んでしまう人もいるけど，「推し」ってそんなにあがめる対象なの？　例えば，「推し」が悪いことをしてもあがめるの？

A：さすがにそこまで妄信しているわけではないけれど…。私の「推し」は，たとえて言えば，ⓐギリシア彫刻のように美しくて，すごいオーラがあるよ。誰が見ても理想的な美しさだと思うはずだけど。

B：でも，どんなものに美しさを感じるのかは，人それぞれなのではないかな？　芸術作品にもいろいろな美しさがあるよね。芸術の受け止め方も，時代や民族，ⓑ宗教によって異なっているでしょう？

A：そうだね。美しいというのも，姿かたちのことだけではなく，振る舞いや精神の美しさもある。美しいとはどういうことかという問題は，奥が深そうだね。

B：そういえば，キリスト教では，ⓒ神と美との関係について思索している人もいるらしいよ。

問 1　下線部ⓐに関連して，古代ギリシアの思想における美についての説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 9

① ヘシオドスは，『神統記』で神々の誕生と系譜を整理し，神々の思惑に翻弄されながらも懸命に生きる人間の姿を，美しいものとして描いた。

② デモクリトスは，無数の原子を想定し，それを超えた根源に万物の秩序として数的比例の美があると考えた。

③ ソクラテスは，善や美に関する無知の自覚を重視し，人々に相対主義的な考え方を浸透させようとして弁論術を駆使した。

④ プラトンは，様々な美しいものへの欲求をエロースと呼び，それは究極的には絶対的な美そのものに向かうとした。

問 2　下線部ⓑに関連して，宗教と芸術の関係についての説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 10

① ユダヤ教では，バビロン捕囚後に神殿が再建され，救世主（メシア）の像に対する礼拝を中心とした神殿祭祀（さいし）と律法の遵守を説く共同体が作られた。

② イスラームでは，モスクに神の像を飾らないが，メッカの方角を示すミフラーブ（壁のくぼみ）が設けられ，しばしば幾何学模様の修飾がなされる。

③ ブッダの死の場面を描いた釈迦涅槃図は，煩悩の火の消えたやすらぎの境地に至ったブッダが，よりよい世界に輪廻する様を表している。

④ 十字架につけられたイエスを描いた磔刑（たっけい）図は，預言者であるイエスの死によって人類の原罪が贖（あがな）われた様を表している。

問 3　下線部Ⓒに関して，生徒**A**が先生**R**に尋ねたところ，**R**が作成した**授業資料**を手渡された。アウグスティヌスの思想と次の**授業資料**の内容の説明として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 11

授業資料

善と美を同一視する考え方は古代ギリシアにも見られるが，ある解釈によれば，アウグスティヌスは『告白』において，「わが神よ，わが美よ」と呼びかけ，神を「すべての美しきものの根源なる，美そのもの」とみなしている。アウグスティヌスによれば，芸術家たちは，この神の美を美しさの判断基準として用いて，様々な美しいものを作り出すとされる。また，私たちはそのために，これら作られた美に心を惹(ひ)かれるのである。

しかし，アウグスティヌスは，作られた美に対する愛を「罠(わな)」とも表現している。というのも，私たちの本来の目的は美の源泉である神そのものを愛することにあり，作られた美のみを追い求めるのは，本来の目的から私たちを遠ざけるものであるからである。

① ギリシアの四元徳を否定して，信仰，希望，愛の必要性を説いたアウグスティヌスは，芸術作品の美しさが神に由来すると考えているが，作られた美への愛にとどまり続けてはならないと主張している。

② ギリシアの四元徳を否定して，信仰，希望，愛の必要性を説いたアウグスティヌスは，美の源泉が神の美であるという点から，芸術家は美しいものを作ることを通じて，神に対する愛を自然に獲得すると主張している。

③ パウロからだけではなく，プロティノスからも影響を受けたアウグスティヌスは，芸術作品の美しさが神に由来すると考えているが，作られた美への愛にとどまり続けてはならないと主張している。

④ パウロからだけではなく，プロティノスからも影響を受けたアウグスティヌスは，美の源泉が神の美であるという点から，芸術家は美しいものを作ることを通じて，神に対する愛を自然に獲得すると主張している。

場面 2　数日後，学校からの帰りに，生徒**A**と生徒**C**が次の会話をしている。

A：『論語』を読んでみたら，孔子のイメージが変わった。音楽を聴いて感動のあまり肉の味がわからなくなったなんて話が出てきて，熱い人だなって。

C：ⓓ中国思想は礼楽を重んじる。礼の一語で言うことも多いけど，つまりは，礼と音楽だね。また，「仁に里(お)るを美と為(な)す」という有名な言葉もある。

A：それってどういう意味なの？

C：ある解釈では，これは，仁の徳をよりどころとして生きるのが美しいという，道徳的な意味らしいよ。

A：孔子は，音楽や美術に素直に感動する人だった気がしたのだけれど。

C：孔子は音楽を批評するときに，道徳的な価値観を交えて評しているよ。それに対して，老子は，「天下の人々が皆，これこそ美だと心得ているものは，実は醜悪なのだ」と言って，人がこぞって美しいとするものに対して疑いの目を向け，美醜を反転させている。美に対する考え方も様々で，実に面白い。

A：なるほどね。それで言うと，仏教では，人生は苦であるということを強調するから，あまり美を重視しない気がするけど，どうなのだろう？　欲望から離れるために，肉体が朽ちていく様をまざまざと見るといった修行もあるとか授業で聞いた。

C：でも，達磨図を見ると，ピアスを付けていたりして，美を重視しているように感じる。ⓔ仏教は歴史も長く，いろいろな側面があるから，一概に言えない気がするな。

A：確かに，日本美術の多くは仏教に関係しているね。そうそう，いま仏像の展覧会が開催中だから，**B**さんも誘って一緒に観(み)に行こうよ。

問 4 下線部ⓓに関連して，次の文**ア**～**エ**は，中国思想での礼楽の考え方についての記述であるが，それぞれ誰のものか。その組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 12

ア 道徳的実践を重んじ，人の本性は善であるとする一方，充実した善にこそ美があるとし，礼楽を内面に根ざしたものと考えた。

イ 美などの価値は相対的なものにすぎないとし，何ものにもとらわれない自由の境地を強調することで，後世の文学や芸術に影響を与えた。

ウ 礼楽の形骸化を単に憂えただけでなく，仁を表現するものこそが礼であることを強調し，礼に立ち返ることの意義を説いた。

エ 従来の礼楽とは距離をおき，家族主義的な考え方を批判することで，人の分け隔てをしないような道徳を説いた。

① **ア** 孟子 **イ** 荘子 **ウ** 孔子 **エ** 墨子
② **ア** 荀子 **イ** 墨子 **ウ** 老子 **エ** 孔子
③ **ア** 孔子 **イ** 荘子 **ウ** 老子 **エ** 墨子
④ **ア** 孟子 **イ** 老子 **ウ** 荀子 **エ** 孔子
⑤ **ア** 荀子 **イ** 墨子 **ウ** 孔子 **エ** 荘子
⑥ **ア** 孔子 **イ** 老子 **ウ** 荀子 **エ** 荘子

問 5 下線部ⓔに関連して，次の文章**ア**～**エ**のうち，大乗仏教の思想の説明として適当なものを全て選んだとき，その組合せとして正しいものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 13

ア あらゆる物事は縁起しており，無自性であり，したがって空であることは，大乗仏教に特徴的な思想である。こうした考え方の原型は，ゴータマの教えの中にすでにあり，諸法無我などの思想に含まれている。

イ 悟りを求める衆生は，「菩薩」と呼ばれる。様々な菩薩が活躍するのが，大乗経典の特徴の一つである。代表的な大乗経典として，出家した菩薩が送る生活を理想化して描いた『維摩経』がある。

ウ 無著（アサンガ）や世親（ヴァスバンドゥ）は，あらゆる物事は心が生み出したものであることを，識のみがあるという唯識の考え方を用いて説明した。この教説は玄奘によって中国に伝え直された。

エ 『般若経』では主として，全ての衆生がブッダになる可能性を有しているという仏性の考え方を説いている。竜樹（ナーガールジュナ）が整理したこの考え方は，鑑真によって日本にもたらされた。

① **ア**と**イ**　② **ア**と**ウ**　③ **ア**と**エ**　④ **イ**と**ウ**
⑤ **イ**と**エ**　⑥ **ウ**と**エ**

場面 3　一緒に仏像展を観に行った帰りに，生徒**A**～**C**が次の会話をしている。

A：仏像って，お寺で拝むものだと思っていたけど，会場に仏像がずらっと並んでいるのを見ると，アートに見えてきた。そういえば，**B**さんは何かそんなレポートを書いてなかったっけ？

B：多くの宗教が，宗教的な目的のために芸術を用いてきたけれど，ⓕ近代になると，次第に芸術は宗教とは独立に価値あるものと見なされるようになった，という内容のレポートだよ。

A：そうした変化のおかげで，美術館で仏像を見られるのかな。こうして実際に「会える」のは，得難い経験だね。心が洗われる感じがした。

C：仏像もレプリカがあるけれど，私はやっぱり本物が見たい。

A：私も「推し」を映像で何度も見るけど，ライブは一回限りだから，そこが魅力。

B：どちらにせよ，それが「いま」「ここ」にしかない点が重要かな。世界に一つしかない作品に特有の神秘的な力を，ベンヤミンはアウラと呼んだって教科書に書いてあった。

C：オーラのことだね。それで思い出したことがある。ⓖ20 世紀になって複製技術が発展していくなかで，近代的な芸術概念では捉えきれない芸術作品が出てきた，という話があったね。

A：そうそう，常設展コーナーにあった現代アートについては，どう思った？　私は，必ずしも普通の意味で「美しい」とは言えない気がした。

C：現代アートについて，既製品の便器を展示したといった話を授業で聞いたときは，私はあまり関心をもてなかった。けれど，話に聞くだけでなく，直接，アート作品に接してみると，私は心が動かされたよ。実に面白い。

B：実際に作品に出会うと，刺激を受けたり，考えさせられたりするね。生きていく上で，ⓗ芸術を享受する体験はとても重要だと思う。

問 6　下線部ⓕに関して，生徒**B**は近代の芸術について次の**レポート**を作成した。空欄 **a** ～ **c** に入る語句の組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 14

レポート

近代になると芸術は次第に宗教から独立していくが，この点を考える際には自然科学の成立の歴史が参考になる。『天文対話』を著した **a** や『プリンキピア』を著したニュートンら，17 世紀の科学革命の担い手たちは，自然の秩序の解明が神の栄光を示すことにつながると考えていた。しかし，実験と観察を重視し，数式を用いて **b** を解明しようとするなかで，やがて自然科学は，宗教から独立していくことになる。

では，芸術はどうだろうか。ルネサンス期の芸術家は多くの宗教画を描いており，神の栄光を伝えるという宗教的伝統を引き継いでいたが，その一方で，遠近法を取り入れるなど，人間の目に映る世界の中に美を見出し，それを表現しようとした。このような **c** の精神から，芸術は次第に，それを感受したり創造したりする人間との関係で捉えられるようになっていく。その結果，18 世紀になると，芸術作品は作者の自己表現として考えられるようになる。こうして芸術は，宗教的文脈から離れて，それ自体として価値があるものとみなされるようになったのである。

①	**a**	コペルニクス	**b**	四原因	**c**	プロテスタンティズム
②	**a**	コペルニクス	**b**	四原因	**c**	ヒューマニズム
③	**a**	コペルニクス	**b**	因果法則	**c**	プロテスタンティズム
④	**a**	ガリレイ	**b**	因果法則	**c**	ヒューマニズム
⑤	**a**	ガリレイ	**b**	因果法則	**c**	プロテスタンティズム
⑥	**a**	ガリレイ	**b**	四原因	**c**	ヒューマニズム

問 7　下線部ⓖに関して，ベンヤミンの次の**資料**の内容を踏まえて，芸術作品と複製技術の関係についての記述として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 15

資料

芸術作品を技術によって複製する時代において失われていくものは，作品のもつアウラである。……複製技術は，一般的に言えば，複製されたものを伝統の領域から引き離してしまう。複製技術は，これまでの一回限りの作品に代わり，同一の作品を大量に出現させる。そしてそれは，その都度の状況の中で受け手に作品を近づけることによって，複製されたものを生き生きとさせる。この二つの過程によって，これまで伝えられてきた芸術は激しく揺さぶられることになる。この伝統の震撼（しんかん）は，現代における人類の危機や革新と表裏一体をなすものである。これは現代の大衆運動とも密接に結びついている。

ベンヤミン『複製技術時代の芸術作品』より

① 複製技術は，作品を歴史的，社会的文脈から切り離すが，受け手に近づけることによって，一回限りの作品と同等のアウラを作品に与える。

② 複製技術は，作品を歴史的，社会的文脈から切り離すことなく，受け手に近づけることによって，一回限りの作品とは異なるアウラをもたらす。

③ 複製技術は，作品がもつ唯一無二性という価値を無力化するが，アクセスを容易なものとすることで，作品を広く大衆に開く。

④ 複製技術は，作品がもつ唯一無二性という価値を無力化せず，アクセスを容易なものとすることで，作品を広く大衆に開く。

問 8　下線部ⓗに関して，次の**資料 1 ・資料 2** は，芸術による美的体験と生きることの関係について論じた文章である。**資料 1 ・資料 2** から導かれる鑑賞者の美的体験の説明として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。

16

資料 1

絵画を描くことの出発点は情動，つまり力強い生命のあり方である。芸術の内容はこの情動である。芸術の目的は他者にその情動を伝えることである。芸術がもたらす認識により……より強く自己自身を感受する生命の運動が起きる。……芸術の真理とは個人の生き方の変容にほかならないのだから，美的体験は倫理と断ちがたい絆を結び，美的体験はそれ自身が一つの倫理，一つの「実践」，生の実現の一つのあり方となる。

ミシェル・アンリ『見えないものを見る』より

資料 2

ある絵の形を鑑賞する者は，少なくとも想像の上での感情的共生によって，その形を考え出した者と同じ感情を感受する。……芸術作品を介して，鑑賞者においても制作者においても，生きることの強化とでもいうべきものが存在する。

ミシェル・アンリ『生の現象学』より

① 芸術作品に向き合い，それが表現する情動を理解するためには，政治的態度や価値観を作者と共有して生きることが必要である。

② 芸術作品に触れることで得られる経験は，生きる上での倫理的な一要素であり，鑑賞者の変容をもたらすものである。

③ 芸術の真理とは，あらゆる社会的影響から離れた美的体験を得ることによって，鑑賞者を本来的実存に目覚めさせることである。

④ 芸術は，それに関わる個人の生を強化するので，鑑賞者が作品を前にして抱く感動は，美的というより倫理的なものである。

問 9　場面 1 ～ 3 を振り返った生徒**A**の**日記**を読んで，空欄 **a** ・ **b** に入る語句と，下線部ⓙに関連した正しい記述との組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 17

日記

「推し」についての**B**さんとの会話から，振る舞いや精神の美しさに気づいて，美と宗教の深い関わりに関心をもった。**C**さんからは，美と道徳の関連だけではなくて，美醜の **a** についても教えられた。二人を誘って，仏像の展覧会に行った。実物に感動したのはもちろんだけど，さらに常設展を観て，現代アートの作品が **b** 心を動かす可能性を知った。

授業ではⓙ近代の思想家の芸術についての考えを習ったけれど，そうした観点からも，私の「推し活」について考えてみようと思う。

a ・ **b** に入る語句

ア　調和　　**イ**　逆説

ウ　美しさによって　　**エ**　美しさがなくとも

下線部ⓙに関連した記述

オ　ウェーバーは，西洋近代における合理化が芸術には及ばなかったのは，芸術が呪術性を脱することができないからだと主張した。

カ　ニーチェは，芸術の内部にある，理性ではとらえきれない衝動が，価値の転換をもたらし，弱者の連帯を生み出したと主張した。

キ　マルクスは，人間の物質的生産活動を社会の下部構造とし，それが文化芸術など精神活動である上部構造を決定すると主張した。

①	**a** ― **ア**	**b** ― **ウ**	ⓙ ― **オ**	②	**a** ― **ア**	**b** ― **ウ**	ⓙ ― **カ**
③	**a** ― **ア**	**b** ― **エ**	ⓙ ― **キ**	④	**a** ― **イ**	**b** ― **ウ**	ⓙ ― **オ**
⑤	**a** ― **イ**	**b** ― **エ**	ⓙ ― **カ**	⑥	**a** ― **イ**	**b** ― **エ**	ⓙ ― **キ**

第 4 問　ある大学のオープンキャンパスで，高校生**D**と日本思想を専攻する大学院生**E**が話をしている。次の会話文を読み，後の問い(**問 1 ～ 5**)に答えよ。
(配点　15)

D：倫理の授業で，日本ではさまざまな思想が交わったり，対決したりしないまま，それぞれ別々に存在していただけで，結局，新たな個性が生まれなかったっていう考えが紹介されたんです。そのとおりだとすると，ちょっと残念かなって。

E：確かにそういう面もあるけど，外来思想と対話し，伝統を踏まえながら，独自の思想を形成した例もあるんだよ。

D：そうなんですか？

E：日本思想の流れを振り返ってみようか。まず，ⓐ神々への信仰が古くからあったところに，諸外国からあらたに思想や文化が入ってくることで，独自の思想が醸成されていったんだ。

D：ⓑ仏教も日本で独自の展開を見せたんですよね。

E：江戸時代には，ⓒ外来思想を独自に展開させた思想家も多く出てきたし，日本古来の伝統を見直そうとする人々もいたよ。

D：そういえば，明治時代には，ⓓ西洋文明をどのように受け止めるか，いろんな人が試行錯誤したって学んだなぁ。外来思想をひたすら受け入れていただけではない，ってことですね。

公共，倫理

問 1　下線部ⓐに関して，日本における神々への信仰と外来思想との関係の説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 18

① 仏教が日本に伝えられた当初，仏は蕃神などと呼ばれ，神の一種として受け止められた。

② 仏教が定着する過程で，仏を本地，神を垂迹とする本地垂迹説が登場し，それ以後，仏と神の関係は固定された。

③ 山崎闇斎は，中世の伊勢神道や吉田神道とは異なる発想から，神道と陽明学を結びつけた垂加神道を唱えた。

④ 平田篤胤は，従来の神道に混在する儒教や仏教などの外来的要素を排し，死後の霊魂の存在を否定する復古神道を説いた。

問 2　高校生**D**は，倫理の授業で，下線部ⓑに関連する内容の**発表**を行った。次の**発表**中の空欄 **a** に入る記述として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 19

発表

「これを信じています」と言えるような信仰対象をもたない私は，存在するのかもわからない神仏の教えをなぜ信じられるのか，不思議でした。

いろいろ調べているうちに，親鸞についてのあるエピソードにたどり着きました。弟子が「念仏をすれば誰でも往生できると阿弥陀仏は約束なさったのだから，念仏したときに躍り上がって喜んでもよいはずなのにそうはならず，速やかに浄土に行きたいという心も起きません。これはどういうわけなのでしょう」と質問したとき，親鸞は，「私もあなたと同じで，念仏をしても喜びが生じない。喜ぶべきことを喜べないのは煩悩のしわざであるが， **a** 。だからこそ往生は確実だと思えるのだ」というようなことを答えたそうです。

宗教者も自分の信仰に不安や疑問をもつことがあると知って，宗教が少し身近に感じられました。

① そのような「煩悩具足の凡夫」にも仏性は備わっているのであり，それを開花させるための自力の行として念仏がある

② 仏は人間がそのような「煩悩具足の凡夫」であることをよくご存じで，そういう人間を救おうという願を立てられた

③ そのような「煩悩具足の凡夫」でも，他者に救いの手を差し伸べることで自分も往生できる道を，仏は用意してくださっている

④ 仏はそのような「煩悩具足の凡夫」の自覚がない人を「悪人」と呼び，それ以外の衆生は全て救うとおっしゃっている

問 3　下線部Ⓒに関連して，江戸時代の思想家についての説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 20

① 伊藤仁斎は，後世の注釈を排して直接『論語』『孟子』に学ぶ古文辞学を提唱し，中国古代の先王の道を日本に実現しようとした。

② 本居宣長は，儒教や仏教を「漢意」であると批判し，生まれながらの「真心」に従うべきだとして，「万人直耕」の「自然世」に立ち返ることを求めた。

③ 富永仲基は，仏教経典を，後世の人々の解釈が付加されて成立したものと考えて，その全てが釈迦自身の言葉とは限らないと主張した。

④ 佐久間象山は，「東洋道徳，西洋芸術」と述べて，西洋の科学技術の優位を認めつつも，道徳は日本の方が優れているとし，鎖国攘夷の立場をとった。

問 4 下線部ⓓに関連して，次の**資料**は，西村茂樹『日本道徳論』の一部を現代語で要約したものである。この**資料**を読み，西村が考える日本の道徳の立て方として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 21

資料

私は，諸々の教えを採って集成したものを，日本の道徳として立てようと考える。その際，一定の主義がないのに，諸々の教えをむやみに採用すると，雑然としてとりとめがなくなる。しかし，一定の主義を確立した上で，諸教を道徳として採用すれば，それぞれの教えの本来の意義が発揮されることになる。私が立てる一定の主義とは，儒教と西洋哲学の精髄を採って，二教(儒教と西洋哲学)の粗雑な部分を捨てるのである。二教の精神を採って，その外形を捨てるのである。二教が一致するところを採って，一致しないところを捨てるのである。このようにして得られるものは何か。それは天地の真理である。私が日本の道徳の基礎としようとするものは，この真理である。

① まず，天地の真理を明らかにし，後に，儒教と西洋哲学の精髄が一致するところを基礎とし，その上で，諸々の教えを取捨選択する。

② 西洋哲学の精髄を主とし，そこに儒教の精髄を補足したものを基礎として，その上で，諸々の教えを取捨選択する。

③ 儒教の精髄を主とし，そこに西洋哲学の精髄を補足したものを基礎として，その上で，諸々の教えを取捨選択する。

④ 儒教と西洋哲学の精髄が一致するところの天地の真理を基礎とし，その上で，諸々の教えを取捨選択する。

問 5　大学院生**E**との会話を受け，高校生**D**は，**レポート**をまとめた。次の**レポート**中の空欄 **a** ～ **c** に入る人名の組合せとして正しいものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 22

レポート

私は，子供のころから，「クリスマスやハロウィンについてよく知らない人がお祭り騒ぎをするのは，変なのではないか」，「みんな，お寺と神社の違いをきちんと考えているのだろうか」といった思いをもち，授業で取り上げられた **a** と同じように，日本ではいろいろな思想が「雑居」していることに疑問を感じていた。

倫理の授業では，「現代日本の開化は皮相上滑りの開化である」という **b** の言葉のような，私の考えに重なる，数多くの言葉に出会うことができた。私は，その中でも，「武士道そのものに日本国を救うの能力（ちから）はない。武士道の台木に基督教（キリスト）を接（つ）いだもの，そのものは世界最善の産物であって，これに日本国のみならず全世界を救うの能力がある」という **c** の言葉に注目した。この言葉は，日本に特殊な思想と外来の思想との優劣を問うのではなく，両者を総合し，新たな思想を作り上げていくことが必要だと述べている。

「雑居」のよさもあるかもしれないが，**c** が述べるような姿勢も必要なのではないかと考えている。

① **a** 加藤周一　**b** 三宅雪嶺　**c** 新渡戸稲造
② **a** 加藤周一　**b** 夏目漱石　**c** 新渡戸稲造
③ **a** 加藤周一　**b** 三宅雪嶺　**c** 内村鑑三
④ **a** 丸山真男　**b** 夏目漱石　**c** 新渡戸稲造
⑤ **a** 丸山真男　**b** 夏目漱石　**c** 内村鑑三
⑥ **a** 丸山真男　**b** 三宅雪嶺　**c** 内村鑑三

第5問 次の**場面1**および後の**場面2・場面3**の会話文を読み，後の問い(**問1**～5)に答えよ。なお，会話文中の生徒**F**と生徒**G**および先生**R**は，各々全て同じ人物である。(配点　16)

場面1　生徒**F**と生徒**G**が，後の**資料**を見ながら次の会話をしている。

F：記憶は，覚えていることだけを指すものじゃないんだね。

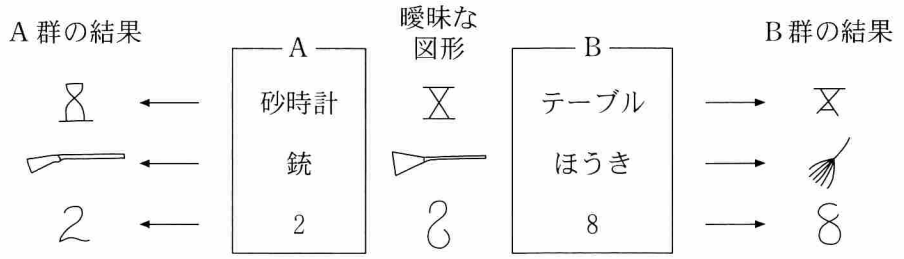
G：うん，心理学の本によると，記憶には，覚えるという「符号化(記銘)」，覚えておく「貯蔵(保持)」，覚えたことを思い出す「検索(想起)」，この三つの段階があるんだって。ちょっと，この**資料**を見てくれる？　これは，［ア］に保持されている，言葉の意味についての情報が，［イ］の段階で図形の記憶に影響することを示そうとした実験なんだ。

F：へえ，記憶はもっと単純なものだと思っていたけど，実験の結果を見ると，言葉が表すものに引きずられて「記憶の変容」が起きることがわかるね。

資料

この実験では，参加者に下図中央のような曖昧な図形を1枚ずつ順に提示した。提示前には「次の図形は○○に似ています」と口頭で伝え，A群の参加者にはAの枠内，B群の参加者にはBの枠内の語を○○に入れた。すべての図形を提示した後，参加者はできるだけ正確に図形を思い出して描いた。

この実験で参加者が描いた図形の一例が下図の左端と右端である。



※実際の実験では，曖昧な図形を12枚提示している。

(出典)　Carmichael, L., et al., *Journal of Experimental Psychology*, 1932より作成。

問 1　前の**資料**を読み，会話文中の空欄［ア］・［イ］に入る語句の組合せとして最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。［23］

① ア　短期記憶　　イ　符号化（記銘）
② ア　短期記憶　　イ　検索（想起）
③ ア　長期記憶　　イ　符号化（記銘）
④ ア　長期記憶　　イ　検索（想起）

場面 2　次の生徒**F**と生徒**G**の会話は，**場面 1** の続きである。

F：記憶もそうだけど，自分では確かだと思っていることでも，間違っていたことに後から気付いたり，気付かされたりすることってあるよね。
G：例えば，どんなこと？
F：この間の授業で見せてもらった『犯罪白書（令和四年版）』のデータで知ったんだけど，「少年による刑法犯」って，ここ数十年，多少の増減はあるものの，総じて減っているんだよね。ⓐテレビでよく少年犯罪の報道をしていたから，てっきり増えていると思ったんだけど，実際には少年の人口比で見ても，件数は減っているみたいだね。
G：思い込んでいることといえば，昨日，同じクラスの人が文化祭の準備に遅れてきた時，ⓑ本人が準備に乗り気でないから遅刻したと思ったんだよね。でも，本当は乗っていたバスが事故による渋滞に巻き込まれて遅れたらしい。
F：それって，遅れた理由がわかったからよかったけど，知らないままでいたら，相手のことを誤解したままになっていたかもしれないね。
G：意識していないところで，思い込みで判断してしまうって，怖いことだね。
F：こういう思考や認知の偏りのことを「認知バイアス」って言うんだっけ。

問 2　下線部ⓐ・下線部ⓑに関して，次の記述**ア**～**オ**の中で，下線部ⓐ・下線部ⓑを説明する認知バイアスとして最も適当なものの組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 24

ア　頭に思い浮かびやすいものや思い出しやすいものは，より多くあると考えるバイアス。

イ　何かを選択したり判断したりするとき，その事物や事象を最もよく表す特徴に基づいて考えるバイアス。

ウ　ある人の一面から受けた印象の良し悪しが，その人のほかの面の印象にも当てはまると考えるバイアス。

エ　ある人が失敗したとき，周りの人や環境に原因があるとは考えず，その人自身に原因があると考えるバイアス。

オ　ある人の特性を推測するとき，所属する集団の特性をその人に当てはめて考えるバイアス。

① 下線部ⓐ―**ア**　下線部ⓑ―**ウ**
② 下線部ⓐ―**ア**　下線部ⓑ―**エ**
③ 下線部ⓐ―**ア**　下線部ⓑ―**オ**
④ 下線部ⓐ―**イ**　下線部ⓑ―**ウ**
⑤ 下線部ⓐ―**イ**　下線部ⓑ―**エ**
⑥ 下線部ⓐ―**イ**　下線部ⓑ―**オ**

場面３　生徒**F**と生徒**G**が話しているところに，先生**R**が通りがかって会話に加わった。

R：認知バイアスについて話しているのですね。

G：そうなんです。認知バイアスってちょっと怖いな，と思って。

R：ただ怖がるのではなく，対処法を考えることも大事です。まず，どんな場面で認知バイアスが起こりやすいかを知り，その上で©クリティカル・シンキング，すなわち批判的思考ができるように心掛けることです。

G：批判的思考かあ。人の考えを否定する力が必要ということですか？

R：いいえ，違います。ここでいう「批判」は，人を責めたり攻撃したりするということではなく，よく検討するという意味です。そのため，他人の考えだけでなく，自分の考えも批判の対象になります。つまり，批判的思考とは，自他の主張の内容を論理的・客観的に検討するということです。そうした検討を経ることで，認知バイアスの影響をできるだけ抑えた判断ができるようになるのです。

F：でも，認知バイアスを全てなくすことはできないですよね。

R：そうですね。それに，認知バイアスというと，よくないものみたいだけど，役に立つこともあります。例えば，認知バイアスのおかげで効率的な判断ができるという側面もあります。また，悲観的になりすぎず，心の健康が保てる場合もあります。ですから，認知バイアスをただ抑え込むのではなく，むしろ，活用するという発想も必要かもしれません。

F：なるほど。それなら，ⓓ認知バイアスがあっても，できるだけ問題が生じない環境を整えるという対処法もありえますね。

G：つまり，ⓔ認知バイアスへの対処法には二つの方向性があるのですね。

問 3 下線部Ⓒに関して，哲学者の思想をクリティカル・シンキングに対応させた場合，何が重要と考えられるか。その内容として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 25

① ソクラテスは「汝自身を知れ」という格言を捉え直したが，クリティカル・シンキングに対応させた場合，反省的に自分の認知そのものを認知の対象とするメタ認知が重要である。

② J. S. ミルは誰もが干渉を受けずに個性を発展させ自由に討論することを重視したが，クリティカル・シンキングに対応させた場合，他者の視点に立ち多角的に考えることが重要である。

③ デカルトは理性を用いて確実な真理から演繹法でほかの知識を導き出すべきだと考えたが，クリティカル・シンキングに対応させた場合，いくつかの前提から論理的に結論を導く推論を活用することが重要である。

④ デューイは知性を問題解決の道具として用いるという道具主義を唱えたが，クリティカル・シンキングに対応させた場合，簡略化された直感的な解決手順であるヒューリスティックに頼らない態度が重要である。

問 4　下線部④に関連して，次の**説明文**は，医学研究で用いられる「二重盲検法」について書かれたものである。この**説明文**中の下線部は，どのような認知バイアスに対処する目的で行われていると考えられるか。最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 26

説明文

ここでは，患者を対象とする新薬の有効性・安全性を調べる試験（治験）を例にとる。患者は，まず治験の流れや，新薬に期待される効果，副反応などについて説明を受け，理解して，治験に参加することに同意する。その後，治験実施責任者によって，患者は新薬投与群とプラセボ投与群のどちらかに無作為（ランダム）に振り分けられる。プラセボとは，新薬と外見では区別できないが，その病気に効果がないことがわかっている薬剤（偽薬）である。治験の間，患者は新薬とプラセボのどちらの薬剤を投与されたかを知らない。また，患者にどちらの薬剤が投与されたか，投与した担当医師も知らない。この条件で二つの群を比較することにより，新薬の効果と安全性を評価するのが，二重盲検法である。

※実際の治験では，参加する患者の保護のために，ほかにも様々な工夫・配慮がなされる。

① 新薬の効果について説明されたために，本当は効果が出ていないにもかかわらず，効果が生じているように患者自身が感じる，というバイアス。

② 新薬の副反応について説明されたために，プラセボ投与群であるにもかかわらず，副反応が生じているように患者自身が感じる，というバイアス。

③ 新薬の効果を期待するために，本当は効果が出ていないにもかかわらず，患者に効果が生じているように担当医師が思う，というバイアス。

④ 新薬の副反応を心配するために，プラセボ投与群であるにもかかわらず，患者に副反応が生じているように担当医師が思う，というバイアス。

問 5 下線部ⓔに関連して，例えば，避難が必要とされる異常事態が発生しても，まだ正常の範囲内だと考える認知バイアスが働くことで，対応の誤りや遅れが生じることが知られている。このような問題に対して社会の環境整備をする場合の二つの方向性と具体的な対処法について，次の(1)・(2)の問いに答えよ。

(1) 問題対処の方針として，どのような方向性を重視するかによって具体的な対処法の選択は変わってくる。まず，あなたが重視する環境整備の方向性を，次の①と②のうちから一つ選べ。**なお，(1)で①と②のいずれを選んでも，(2)の問いについては，それぞれに対応する適当な選択肢がある。**

27

① 認知バイアスの影響をできるだけ抑えた判断を個々人に促す環境を整える

② 認知バイアスが判断に影響してもできるだけ問題が生じない環境を整える

(2) 次に，(1)で選んだ環境整備の方向性から導かれる具体的な対処法として最も適当なものを，次の①～⑥のうちから一つ選べ。 28

① 避難時に，直感に基づいてそれぞれが行動できるように，様々な異常事態の発生メカニズムに関して知識の普及を図る。

② 避難時に，自分の判断が間違っていないかを検討できるように，国や地方自治体が発信する公的な情報の利用を容易にする。

③ 避難行動を指揮する地域のリーダーを輪番制で決めておき，非常時にそのリーダーに従って行動できるようにする。

④ 安心して避難生活を過ごせるように，十分な人数を収容できる避難所を各地に設置したり，非常食を備蓄したりする。

⑤ 直ちに適切な避難行動がとれるように，異常事態が発生した際に，人が危険と感じる警戒色や警告音を提示する。

⑥ 避難時に，お年寄りや身体が不自由な人が取り残されないように，地域の包括的な支援・サービス提供体制を整える。

公共，倫理

第 6 問　生徒**H**と生徒**J**は，戦争と平和について対話をした。次の会話文を読み，後の問い(**問 1** ～ **5**)に答えよ。(配点　16)

H：この前，親戚のおじさんが語っていたよ。「いま日本が平和なのは，戦後に人々が反省し，ⓐ暴力による問題の解決を放棄したからだ。だが，その記憶は薄れつつある。戦争について語ろうものなら，怪訝(けげん)な顔をされる始末だ。やがて，誰も平和について考えなくなるだろう。社会の趨勢(すうせい)が戦争に傾き始めても，人々は疑問を抱かずに戦争に加担してしまうかもしれない」って。

J：その主張は，［ ア ］という意見と解釈できて，まさにフーコーによる近代への批判と同じだ。ただ，私はおじさんの主張は少し見方が狭いと思うな。

H：確かに，フーコーに通じるものがあるね。でも，なんでそう思うの？

J：だって，今の世界は全然平和ではないもの。ほかの国に目を向ければ，いろいろなところで戦闘が起きているし，罪のない人々の権利が侵害されている。

H：でも，それって外国の話だと思うけど。

J：いやいや，そうした人たちだって同じ人間だよ。ⓑ他国で起きている戦争や紛争についても真剣に考えるべきだし，たとえ戦闘が起きていなくても，そこに生きる人々が人間らしい生活を送れているかを気遣うべきじゃないかな。

H：よく考えたら，人々の平和を脅かすものは戦争や紛争だけじゃないよね。ⓒ一国の中でも，虐殺が行われて，民間人が犠牲になることもある。

J：でも，そうした問題を解決するにはどうしたらいいんだろう。民間人が権力者と戦おうとしたら，かえって悲惨なことが起きるかも知れない。でも，支配されるままでいても，平和は実現されない…。どう思う？

H：そうだなぁ…。正直，そんな風にしっかりと考えたことがなかったよ。でも，たとえ平和のために戦うことが必要だとしても，武力で戦ったり，人を傷つけたりすることだけが全てではないと思う。ⓓもっと違う形で，暴力に抵抗することもできるんじゃないかな。

J：そう考えると，どうやって平和を実現するかって，本当に複雑な問題だよね。今度，先生と話してみようかな。

問 1　下線部ⓐに関連して，非暴力的な手段で問題の解決を訴えた人物とその思想を説明したものとして，最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 29

① トルストイは，貧しい農民に共感して地主としての自らの特権を放棄し，不正な社会格差の是正を人道主義の立場から訴え続け，『戦争と平和』などを執筆したロシアの作家である。

② ロマン・ロランは，第一次世界大戦の後に台頭した全体主義に反対し，各国の協力体制による世界平和を訴えて，国際連盟や国際連合の理念の源ともなった『永遠平和のために』などを執筆したフランスの作家である。

③ ガンディーは，イギリスの植民地支配からのインドの脱却を目指して活動し，投獄される度に断食で抵抗しながら，死の恐怖に煩わされない心で活動に取り組むアタラクシアの理念を掲げ，独立を達成したインドの思想家である。

④ キング牧師は，黒人の参政権成立後も残る人種差別に抗議し，どの生命も尊ばれるべきであるとする「生命への畏敬」の理念を掲げ，ワシントン大行進を行い，公民権運動を主導したアメリカの活動家である。

問 2　会話文中の空欄 ア に入る記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 30

① 権力主体への服従を物理的な暴力によって強制されているため，たとえ戦後に多くの人々が反省していても，人々が戦争に加担してしまう

② 近代西洋の言説を歴史的に分析することで，人間中心主義が直面している限界とその問題を暴露しなければならない

③ ありふれた日常生活の中にも，実は権力構造が潜んでいて，人々はそれに順応し，規格化されている

④ 過去の戦争の記憶を呼び起こし，権力の視線を内在化させることができれば，戦争を始めようとする権力に抵抗できる

問 3　下線部ⓑに関連して，後日生徒**J**は国際連合が1994年に刊行した次の**資料**を授業で読み，強く共感した。そのことを先生**R**に話したところ，後の**アドバイス**をもらった。**R**の**アドバイス**の中の空欄 **a** ～ **c** に入る語句の組合せとして最も適当なものを，後の①～⑧のうちから一つ選べ。 31

資料

安全保障という概念はかなり長い間，狭義に捉えられてきた。例えば外部侵略から領土を守る安全保障や，外交政策を通じての国家利益を保持する安全保障，核のホロコーストから地球を救う安全保障などである。……超大国はイデオロギー闘争にこり固まり，世界各地で冷戦を繰り広げた。開発途上国が独立を勝ち取ったのはつい最近で，脆弱（ぜいじゃく）な国家の独自性を脅かす現実や可能性に対して敏感だった。そのため，安心して日常生活を送りたいという普通の人びとに対する正当な配慮はなおざりにされてきた。

アドバイス

資料に共感したのであれば，**J**さんは **a** の安全保障に関心がありそうですね。**H**さんとの会話のことも聞きましたが，他国の人々に対する**J**さんの態度は **b** という立場になると思います。この考え方の源泉とされる古代の **c** の思想をまとめた本が図書室にあるので，それを読んで現代とのつながりを考えてみてください。

①	**a**	国家	**b**	リベラリズム	**c**	ストア派
②	**a**	国家	**b**	リベラリズム	**c**	エピクロス派
③	**a**	国家	**b**	コスモポリタニズム	**c**	ストア派
④	**a**	国家	**b**	コスモポリタニズム	**c**	エピクロス派
⑤	**a**	人間	**b**	リベラリズム	**c**	ストア派
⑥	**a**	人間	**b**	リベラリズム	**c**	エピクロス派
⑦	**a**	人間	**b**	コスモポリタニズム	**c**	ストア派
⑧	**a**	人間	**b**	コスモポリタニズム	**c**	エピクロス派

問 4　下線部Ⓒに関連して，生徒**H**は精神医学者フランクルの『夜と霧』を読み，その内容について先生**R**と会話をした。次の会話文中の下線部に該当する事例として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 32

R：著者はアウシュビッツ強制収容所から生還したことで知られていますね。

H：衝撃的だったのは，病気になった被収容者が荷車に積み上げられて，吹雪の中で何キロも移送されたという記述です。こんな恐ろしいことが起きていたなんて，信じられません。収容されていた人々は，いったいどのような存在として扱われていたのでしょうか。

R：フランクルが描いた強制収容所における被収容者の扱われ方には，三つの特徴が見られます。まず，「一人ひとりはまさにただの数字」であったと述べられているように，人間が単なる数量として捉えられている，ということ。次に，そのように数量化された人間が「リスト通り」に，組織的な目標のもとで管理されていたということ。最後にもっとも重要なのは，「個人の存在が蔑ろにされている」ということ，つまりその人自身への配慮が欠如していた，ということです。そこまでのことではありませんが，同じようなことは，身近な場面でも起こりえます。

H：この本で受けた衝撃を忘れないようにします。そのために，人間らしい生活を脅かす身近な事例の中でも，その三つの特徴が全て当てはまるものを考えてみます。

① ある教師が，難関校への合格件数を向上させるために，試験の点数が低い生徒と面談を行い，生徒の希望に応じて補習の機会を設けた。

② ある野球部員が，全国大会での実績をよくするために，普段からやる気のない部員を呼び出し，見せしめとして全員の前で怒鳴った。

③ ある店長が，営業体制を維持するために，必要な人員数を算出し，本人の希望や健康を無視して，従業員を長時間にわたる業務に割り当てた。

④ ある人が，配偶者の健康と長生きのために，体重を管理し，カロリーの高い食品を禁止して，配偶者の食の喜びを奪った。

問 5　下線部ⓓに関連して，ガンディーの「非暴力」の思想を独自に発展させた現代の政治学者にジーン・シャープがいる。シャープから引用した次の**資料**を読み，その考え方を具体化した場合に，シャープの提唱する「非暴力的闘争」として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 33

資料

独裁体制の問題は根深い。……人々は，しばしば，権威者や統治者に無条件に服従するよう長年調教されてきている。……国民は往々にして原子化され(孤立した個人の集合に変えられ)，自由を勝ち取るために活動したり，互いを信頼したり，自分たちの主導で何かをなしたりすることすらできなくなってしまう。……その社会における国家の管理以外の機関はことごとく骨抜きにされ，支配されてきた。

……そこで，暴力的な方法に頼るのはまさに，抑圧者がほぼ常に優勢となる闘いを選んでしまうことだ。独裁者は，暴力を圧倒的なレベルで行使できる装備をそなえている。……交渉については，到達する最終合意の中身を決定するのは，相互の意見や目的を照らし合わせた上での公正さではない。合意は両サイドの力関係に大きな影響を受ける。

……しかし，国民や機関が侵略者や独裁者に協力しなくなれば，どんな統治者であっても依存している力の源が枯れていき，時には絶たれる。そうした源を失うと，統治者の力は弱体化し，ついには消滅するのだ。……非暴力的闘争は，暴力の代わりに，心理的，社会的，経済的，政治的な武器で闘い，民衆や社会機関が参加する。これは，抗議行動，ストライキ，不服従，ボイコット，離反，民衆パワーなど，様々な名前で知られているものだ。

……ここで大切なのは，目標は単に現在の独裁政権を倒すことだけではなく，民主的な体制をしっかり据え付けることである。全体計画，戦略，戦術，そして方法が注意深く構成され，選択されてこそ，非暴力的闘争のための戦略計画の立案が信頼に足り，効果的なものとなる。

シャープ『独裁体制から民主主義へ』より

① 国民による非政府系の団体を多数組織して，普段から人々が自由に交流し，人々が互いの境遇に関心をもちあえるようにした。

② 交渉では公正さが大切に思われるので，抵抗運動は停止し，独裁者と和解交渉を開始した。

③ 政府から書面で公式な通達や通告が送られてきたので，これに従う形で対応することにした。

④ 独裁者が手を打つよりも前に，個人や集団がそれぞれ独自の判断によって，なるべく早く個別的に抵抗運動を開始した。